

日本骨髄バンクの現状（2025年1月末現在）

※数値は速報値のため訂正する場合があります。

登録者数	2024年12月	2025年1月	現在数	累計数
ドナー	2,735	2,402	562,678	990,567
患者	179	192	1,723	70,561

<年代別ドナー登録者現在数>

約43%	10代	4,681	*うち1月新規登録者は230人
	20代	97,482	
	30代	137,467	
	40代	210,962	
	50代	112,086	

<1月区分別ドナー登録者数>

献血ルーム	591人
献血併行型集団登録会	1,774人
集団登録会	0人
その他	37人

採取数	2024年12月	2025年1月	累計数
骨髄	36	63	26,923
末梢血幹細胞	21	18	2,394
合計	57	81	29,317

2023年8月号から海外採取は含まず、国内の採取のみを掲載しています。

バスケットボールの山本楓己選手が小児病棟を訪問

2月3日（月）、プロバスケットボール選手の山本楓己さんが神戸大学医学部附属病院を訪問し、小児医療センターに入院している子どもたちと交流しました。

山本選手は子どもの頃から食物アレルギーや運動誘発アナフィラキシーなどを抱えながら競技を続けてきました。その経験から、病気を抱える子どもたちに夢や希望を届けようと、積極的に支援活動をしています。

子どもたちは病棟スタッフさん手作りのバスケットゴールとやわらかいボールでシュートをしたり、山本選手が持参した本物のバスケットボールを触ったりと、バスケットボールの体験を楽しみました。ポイントガードとして活躍している山本選手が得意技のドリブルを披露すると、プレイルームに歓声が上がりました。

山本選手からサイン入りボールのプレゼントがあり、最後に子どもたちからお礼の手作りメダルがプレゼントされました。心温まるふれあいの時間となりました。



おかやま山陽高校で第13回骨髄バンクドナー登録会

1月15日（水）に岡山県浅口市のおかやま山陽高校で、3年生対象の第43回卒業記念献血と、第13回骨髄バンクドナー登録会が実施されました。骨髄バンクドナー登録説明員の資格を持つ「ユネスコ部」の部員が生徒への説明を担当し、28人がドナー登録しました。

卒業記念献血は1982年から、ドナー登録会は2013年から続いています。今回は献血に生徒93人が協力し、まだドナー登録ができない17歳の生徒11人も登録の説明を受けました。

ユネスコ部は「全国の高校で骨髄バンクドナー登録会の実現を！」という目標をかかげています。部員は説明員養成研修を受け、校外のドナー登録会でも活躍しています。校長の原田一成先生は「他の学校に広がっていくように、活動をたくさんの方に知っていただきたい」と話します。



埼玉県草加市の中学校11校で語りべ講演会を開催

2024年10月～2025年1月に埼玉県草加市の市立中学校全11校で語りべ講演会を実施しました。草加市教育委員会による「豊かな心推進事業」の一環で、造血幹細胞移植や献血について学び、いのちの大切さを考えます。

オンライン開催が8校、現地開催が3校あり、現地開催の中学校では移植経験者のお話に加え、医療講演もありました。草加市内の中学2年生1,800名以上に講演を聞いていただきました。

生徒からは「詳しく知ることができた」「ネットでしか調べていなかったことを実際体験した人から聞いてよかった」「私も将来誰かのために何かできたら」といった感想が寄せられました。



語りべ講演会についてご相談や問い合わせは[こちら](https://www.jmdp.or.jp/about/lecture/)へ。 <https://www.jmdp.or.jp/about/lecture/>

骨髄バンクユースアンバサダー、新年度メンバー募集中

10～20代へ向けた情報発信を担う骨髄バンクユースアンバサダーは、語りべ講演に出たり、ポスターの掲示を交渉したり、公式noteで情報発信したりしています。オンラインミーティングは定期的に開催しており、1月28日（火）のミーティングでは今後制作する動画の内容などについて相談しました。

ユースアンバサダーは随時募集しています。新年度からの加入も大歓迎です。詳しくは[こちら](https://note.com/youthambassador)から。骨髄バンクユースアンバサダー公式note「私たちがつなぐ未来」は[こちら](https://note.com/youthambassador)からご覧ください。

<https://note.com/youthambassador>



ドナー休暇制度導入、872企業・団体に

就業ドナーの方にとって提供しやすい環境を整備するため、「ドナー休暇制度」の導入を全国の企業や団体へ呼びかけております。

現在872の企業や団体、大学等が導入しています（2025年1月末現在、当法人把握分）。

■導入リスト

https://www.jmdp.or.jp/pdf/donation/donorsupport/donorleave/donorleave_02.pdf

既に制度を導入・運用していて上記リストに未掲載の場合は、下記の問い合わせ先までご一報ください。
申請に必要な「導入連絡書」（エクセルファイル）は[こちら](#)からダウンロードしてご利用ください。

◇ドナー休暇制度・ドナー公欠制度問い合わせ先

日本骨髄バンク広報渉外部 ドナー休暇・公欠制度担当 03-5280-1789（平日9時～17時30分）